

高梁川（岡山県）水辺の蘚苔類目録

西村直樹¹・川合啓二²

A list of bryophytes on watersides of the Takahashi River (Okayama Pref., Japan)

Naoki Nishimura¹ and Keiji Kawai²

Abstract: We list bryophytes growing on the watersides of the Takahashi River, Okayama, southwestern Honshu, Japan. In our 331 specimens collected in 2005-2006, we recognize 64 moss species and 13 liverwort species. We append ecological and distributional notes for some species whose habitats are closely related with waterside.

Keyword: moss, waterside, flora, Takahashi-gawa River, Okayama

はじめに

2005年6月から2006年2月に、岡山県西部を北から南に流れる高梁川の本流及びその7支流において、「河川に生育するコケ植物の分布－コケ植物を河川環境指標とするための基礎的研究－」を行った（西村 2006）。42地点でコケ植物の観察・採集を行い、331点の標本を得た。これらを精査した結果、蘚類の21科42属64種、タイ類の10科12属13種を確認したので報告する。

なお、生育環境が河川の流水あるいは河川水辺と密接な関係が認められた一部の種には、リスト中において、生態・分布に関するノートを付した。

高梁川水辺の蘚苔類目録

科の配列及び属の所属は、岩月編(2001)を参照し、属名と学名はアルファベット順に配列した。産地は高梁川本流（河口より新見市千屋）及び主な7支流（小田川、成羽川、槇谷川、有漢川、佐伏川、小坂部川、西川）に分けて示し、各地点の標高と標本番号（括弧内）を示した。標本番号は本調査で標本採

取を担当した川合啓二によるもので、すべての

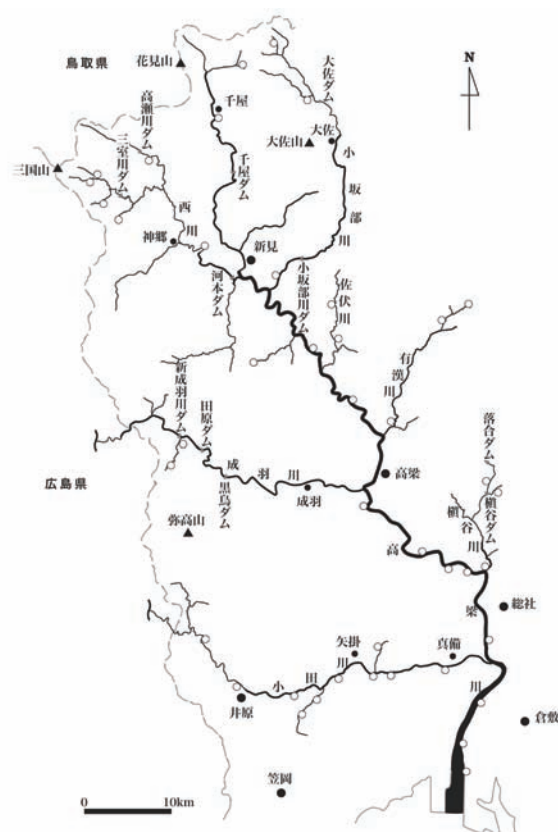


図1. 調査地域と調査地点（白丸）。

1 700-0005 岡山市理大町 1-1 岡山理科大学自然植物園； The Botanical Garden, Okayama Univ. Sci., 1-1 Ridai-cho, Okayama-shi, 700-0005 Japan.

2 719-1321 岡山県総社市下倉 2817； 2817 Shitagura, Soja-shi, Okayama Pref. 719-1321 Japan.

標本は岡山理科大学自然植物園標本庫に保管されている。

Bryopsida 蘚綱

Sphagnaceae ミズゴケ科

Sphagnum palustre L. オオミズゴケ. 榎谷川：向山川, 315m (2314) .

岡山県において、本種は県北から県南まで、石灰岩地を除き、広く分布し、またその生育場所は湿原だけでなく森林林床の湿った所であることが知られている（地職 1998a）．今回の調査では 1 箇所を確認されたが、川の水面より 1 メートルほど高い河岸上に群落を作って生育していた。山斜面が溝状に浅く凹んでいる箇所の下部で、山斜面からしみ出た水が常に供給されている所であった。

Buxbaumiaceae キセルゴケ科

Theriotia lorifolia Cardot クマノゴケ. 榎谷川：向山川, 315m (2313) . 成羽川：下郷川, 285m (2171) . 西川：三室川, 594m (2207) , 青笹川, 675m (2220) .

地職（1998b）は、本種が岡山県において県中部の吉備高原から県北の脊梁山地に広く分布し、水のきれいな沢や滝、小流で流れのそばで飛沫を浴びるような場所に生育することを報告し、その生育環境を谷の状況に応じて詳しく述べている。本研究では、県中部の 2 箇所と県北の 2 箇所で本種を確認した。いずれの産地も、川の水面より 1－2 メートルほど高い河岸の岩壁上で、山斜面からしみ出た水に濡れて生育していた。

Polytrichaceae スギゴケ科

Atrichum undulatum (Hedw.) P.Beauv. ナミガタタチゴケ. 小坂部川：大井野川, 450m (1695) . 西川：青笹川, 675m (2231) , 弥平田川, 530m (2249) .

Fissidentaceae ホウオウゴケ科

Fissidens bryoides Hedw. var. *lateralis* (Broth.) Z.Iwats. & Tad.Suzuki ツクシホウオウゴケ. 高梁川：大砂利谷, 445m (2188) .

Fissidens dubius P.Beauv. トサカホウオウゴケ. 小坂部川：大井野川, 450m (1688, 1698, 1706) . 西川：宮ノ谷川, 600m (2200) , 三室川, 594m (2216) , 青笹川, 675m (2233) , 弥平田川, 530m (2242) .

Fissidens geminiflorus Dozy & Molk. ナガサキホウオウゴケ. 成羽川：下郷川, 285m (2174) , 西川：三室川, 594m (2208) , 青笹川, 675m (2222) .

前述したクマノゴケと同様の生育環境で、常に水に濡れて生育していた。

Fissidens nobilis Griff. ホウオウゴケ. 榎谷川：向山川, 315m (2311) . 西川：弥平田川, 530m (2236) .

「溪流辺の湿った岩上または地上」に生育することが知られている（岩月・水谷 1972）．本調査地でも河岸の湿った岩上や土上に生育していた。

Fissidens tosaensis Broth. チャボホウオウゴケ. 榎谷川：総社市宍粟, 15m (2264, 2265) .

Dicranaceae シッポゴケ科

Ceratodon purpureus (Hedw.) Brid. ヤノウエノアカゴケ. 高梁川：霞橋南, 1m (1350) .

Dichodontium pellucidum (Hedw.) Schimp. シメリイワゴケ. 西川：弥平田川, 530m (2243) .

水辺の岩上や地上に生育することが知られている（岩月・水谷 1972）．本調査では、川の水面より 1－2 メートルほど高い箇所の河岸岩上に生育していて、ホウオウゴケと同様に、川の水の影響を直接的に受けるものではないと推察された。

Pottiaceae センボンゴケ科

Chenia rhizophylla (Sakurai) R.H.Zander ナガバヒヨ

ウタンゴケ. 高梁川：霞橋南，1m (1349) .

Hyophila involuta (Hook.) A.Jaeger カタハマキゴケ. 西川：布原，230m (2030) .

Tortula muralis Hedw. ヘラハネジレゴケ. 高梁川：総社市福谷，25m (1365) .

Weissia crispa (Hedw.) Mitt. ツチノウエノタマゴケ. 小田川：真備町遠田，15m (2323) .

Grimmiaceae ギボウシゴケ科

Racomitrium japonicum (Dozy & Molk.) Dozy & Molk.

エゾスナゴケ. 高梁川：総社市福谷，20m (1362) .

Schistidium strictum (Turner) Loeske ex Martensson
ホソバギボウシゴケ. 高梁川：総社市福谷，
25m (1364) ，千屋，460m (1729) . 小坂部
川：唐松位原，210m (1668) . 西川：宮ノ谷
川，600m (2195, 2203) .

Funariaceae ヒョウタンゴケ科

Physcomitrium sphaericum (C.F.Ludw.) Fűrnr. アゼ
ゴケ. 有漢川：津川町今津，80m (2392) .

Bryaceae ハリガネゴケ科

Brachymenium exile (Dozy & Molk.) Bosch & Sande
Lac. ホソウリゴケ. 高梁川：川辺橋，10m (1359) ，
総社市福谷，20m (1363) 、総社市福
谷，25m (1366) . 小田川：矢掛町池之内，
35m (2334a) .

Bryum argenteum Hedw. ギンゴケ. 高梁川：霞橋
南，1m (1348) ，総社市福谷，20m (1361) .
小坂部川：唐松位原，210m (1670) . 小田
川：矢掛町中原，27m (2338) .

Bryum capillare Hedw. ハリガネゴケ. 小坂部川：
唐松位原，210m (1669, 1675) . 西川：宮ノ
谷川，600m (2202) .

Bryum cyclophyllum (Schwägr.) Bruch & Schimp. ラ
ンヨウハリガネゴケ. 成羽川：下郷川，450m
(2017) . 有漢川：川関川，240m (2402) ，
川関川，320m (2406) .

河床の岩盤が水上に露出している日当たり
のいい箇所では、湿り気のある岩の隙間に生育
していた。わずかな増水であっても水中に没
するような箇所であった。

Bryum pseudotriquetrum (Hedw.) P.Gaertn. オオ
ハリガネゴケ. 高梁川：大砂利谷，445m (2184) . 西川：宮ノ谷川，600m (2198) .

河岸の斜面下部で、斜面からしみだす水に
濡れて生育していた。

Mniaceae チョウチンゴケ科

Mnium lycopodioides (Hook.) Schwägr. ナメリ
チョウチンゴケ. 小田川：大谷川，150m (2326, 2329) . 小坂部川：大井野川，450m (1680, 1699, 1707) . 西川：青笹川，675m (2221) .

Plagiomnium maximoviczii (Lindb.) T.J.Kop. ツ
ルチョウチンゴケ. 佐伏川：草間間歇冷
泉，255m (2424) . 西川：三室川，594m (2212) ，
弥平田川，530m (2248) .

Plagiomnium vesicatum (Besch.) T.J.Kop. オオバチ
ョウチンゴケ. 小田川：井原町下町，50m (2357) . 榎谷川：落合川，180m (2276) . 成
羽川：下郷川，450m (2015) . 有漢川：川
関川，320m (2408) . 小坂部川：大井野川，
450m (1701) ，菅谷川，680m (1711) . 高梁
川：大砂利谷，445m (2187) ，千屋，460m (1726) ，
井原川，660m (1716, 1723) . 西
川：布原，230m (2028) ，弥平田川，530m
(2237) .

本調査で見出されたチョウチンゴケ科の4
種の中では、最も水際に近い場所に生育して
いるように思われた。

Rhizomnium striatulum (Mitt.) T.J.Kop. スジチ
ョウチンゴケ. 西川：弥平田川，530m (2241) .

Bartramiaceae タマゴケ科

Philonotis falcata (Hook.) Mitt. カマサワゴケ. 有

漢川：津川町今津，80m (2381, 2395)，川関川，240m (2400, 2403)。佐伏川：高梁市上野下，170m (2416)。高梁川：千屋，460m (1724)，

河岸岩壁上で，斜面からしみ出た水のすぐ傍らに群落を作ることが多かった。

Trachypodaceae ムジナゴケ科

Duthiella flaccida (Cardot) Broth. ノコギリゴケ。

小田川：井原町下町，50m (2356)，天神峡，80m (2364, 2371)。有漢川：津川町今津，80m (2382, 2387)。佐伏川：高梁市上野下，170m (2412, 2418)。西川：布原，230m (2024)。

水辺の湿った岩上や土上に生育するが，川の水の影響を直接的に受けているようには思われなかった。

Duthiella speciosissima Broth. ex Cardot マツムラゴケ。成羽川：下郷川，285m (2181)。

Thamnobryaceae オオトラノオゴケ科

Thamnobryum plicatulum (Sande Lac.) Z.Iwats.

キダチヒダゴケ。成羽川：下郷川，285m (2180)。小坂部川：大井野川，450m (1689)。

Thamnobryum subseriatum (Mitt. ex Sande Lac.)

B.C.Tan オオトラノオゴケ。小坂部川：大井野川，450m (1700)。

Hookeriaceae アブラゴケ科

Hookeria acutifolia Hook. & Grev. アブラゴケ。小田川：大谷川，150m (2327b)。小坂部川：大井野川，450m (1691)。

Leskeaceae ウスグロゴケ科

Pseudoleskeopsis zippelii (Dozy & Molk.) Broth. アサイトゴケ。榎谷川：落合川，180m (2272, 2274)。西川：宮ノ谷川，600m (2193b)，弥平田川，530m (2244)。

水際の濡れた岩上や土上に生育していた。

Thuidiaceae シノブゴケ科

Anomodon viticulosus (Hedw.) Hook. & Taylor キスジキノイトゴケ。高梁川：はりが瀬，140m (1385)。

Claopodium aciculum (Broth.) Broth. ハリゴケ。高梁川：霞橋南，1m (1355)。

Haplocladium angustifolium (Hampe & Müll.Hal.) Broth. ノミハニワゴケ。小田川：尾坂川，10m (2345)。有漢川：川関川，320m (2405)。

Haplocladium microphyllum (Hedw.) Broth. コメバキノゴケ。小田川：真備町遠田，15m (2317, 2319)，矢掛町中原，27m (2340)。有漢川：津川町今津，80m (2373)。高梁川：はりが瀬，140m (1387)。

Herpetineuron toccoeae (Sull. & Lesq.) Cardot ラセンゴケ。榎谷川：総社市宍粟，15m (2269)。

Thuidium cymbifolium (Dozy & Molk.) Dozy & Molk. ヒメシノブゴケ。成羽川：下郷川，285m (2176)。小坂部川：大井野川，450m (1685, 1696)。高梁川：田井橋南，100m (1381)，はりが瀬，140m (1386)，井原川，660m (1719)。西川：青笹川，675m (2234)，弥平田川，530m (2245)。

水際からやや離れた湿った岩上や土上に生育することが多い。

Thuidium pristocalyx (Müll.Hal.) A.Jaeger アオシノブゴケ。榎谷川：向山川，315m (2312)。

Thuidium sparsifolium (Mitt.) A.Jaeger チャボシノブゴケ。榎谷川：落合川，180m (2279)。

Amblystegiaceae ヤナギゴケ科

Cratoneuron filicinum (Hedw.) Spruce ミズシダゴケ。成羽川：下郷川，285m (2179)。有漢川：津川町今津，80m (2384)。高梁川：千屋，460m (1727, 1731)。西川：布原，230m (2026, 2027)。

河岸の湿った岩上や土上、また滝の水が流れ落ちる傍らで水しぶきをあびて生育していた。

Hygrohypnum purpurascens Broth. ムラサキシメリゴケ. 西川：三室川, 594m (2215) .

Leptodictyum riparium (Hedw.) Warnst. ヤナギゴケ. 小田川：矢掛町池之内, 35m (2333) , 尾坂川, 20m (2351) , 笠岡市走出, 35m (2352) . 有漢川：津川町今津, 80m (2396) .

Kanda (1975)は、本種が日本において北海道から鹿児島県にまで分布することを示し、中国地方では、広島県と山口県の低海拔域（10-30m alt.）からの2点を代表的検討標本にあげている。岡山県においては、地職（1999a）が県中部の落合町、旭川沿いの1地点（150m alt.）に本種が生育することを報告したのが最初である。今回の調査では、標高20-80mの4箇所では生育を確認した。水流の弱い箇所の水際岩上で、水に浸って、あるいは濡れて生育していた。河岸の岩壁で水がしみ出ている箇所に生育することもあった。

Brachytheciaceae アオギヌゴケ科

Brachythecium buchananii (Hook.) A.Jaeger ナガヒツジゴケ. 小坂部川：大井野川, 450m (1697) .

Brachythecium plumosum (Hedw.) Schimp. ハネヒツジゴケ. 高梁川：大砂利谷, 445m (2185) , 井原川, 660m (1717) . 西川：宮ノ谷川, 600m (2193a, 2201) .

Brachythecium populeum (Hedw.) Schimp. アオギヌゴケ. 小坂部川：唐松位原, 210m (1676) . 成羽川：下郷川, 450m (2019) .

Brachythecium rivulare Schimp. タニゴケ. 小坂部川：大井野川, 450m (1682, 1694) . 高梁川：井原川, 660m (1718) .

水際からやや離れて、湿った岩上や土上に生育していた。

Bryhnia novae-angliae (Sull. & Lesq.) Grout ヤノネゴケ. 佐伏川：高梁市上野下, 170m (2415) . 小坂部川：大井野川, 450m (1679) . 高梁川：井原川, 660m (1721) .

Eurhynchium hians (Hedw.) Sande Lac. ツクシナギゴケモドキ. 小田川：真備町遠田, 15m (2318) , 尾坂川, 20m (2350) , 天神峡, 80m (2371) . 槇谷川：総社市穴栗, 15m (2267) , 落合川, 180m (2280) . 成羽川：下郷川, 285m (2178) , 下郷川, 450m (2016, 2021) . 有漢川：津川町今津, 80m (2390) . 佐伏川：草間間歇冷泉, 255m (2425) .

Eurhynchium savatieri Schimp. ex Besch. ツクシナギゴケ. 高梁川：霞橋南, 1m (1352) , 船穂橋北, 2m (1357) . 小田川：真備町遠田, 15m (2320) , 大谷川, 150m (2331, 2332) , 矢掛町池之内, 35m (2335) , 井原町下町, 50m (2358, 2363) , 天神峡, 80m (2368) . 有漢川：津川町今津, 80m (2375, 2377) . 佐伏川：高梁市上野下, 170m (2417) . 小坂部川：菅谷川, 680m (1713) . 西川：青笹川, 675m (2227) .

Myuroclada maximowiczii (Borc.) Steere & W.B.Schofield ネズミノオゴケ. 小田川：真備町遠田, 15m (2321) , 井原町下町, 50m (2360) , 天神峡, 80m (2365) . 有漢川：津川町今津, 80m (2386) . 高梁川：はりが瀬, 140m (1383) .

Rhynchostegium pallidifolium (Mitt.) A.Jaeger コカヤゴケ. 小田川：尾坂川, 10m (2346) .

Rhynchostegium riparioides (Hedw.) Cardot アオハイゴケ. 小田川：尾坂川, 20m (2348) , 天神峡, 80m (2369) . 槇谷川：落合川, 180m (2273, 2277) . 成羽川：下郷川, 450m (2014, 2022, 2023) . 有漢川：津川町今津, 80m (2389, 2394) , 川関川, 320m (2404, 2407) , 佐伏川：高梁市上野下, 170m (2410) , 草間間歇冷泉, 255m (2420, 2423) . 高梁川：田井橋南, 100m (1379) , 大砂利

谷, 445m (2182), 井原川, 660m (1714), 小坂部川: 唐松位原, 210m (1671), 大井野川, 450m (1683, 1704), 菅谷川, 680m (1709). 西川: 高瀬川ダム下流, 400m (1733), 三室川, 594m (2210), 青笹川, 675m (2224), 弥平田川, 530m (2235).

水中や水際の岩上で, 流水中に水没, あ るいは流水に洗われるようにして生育して いた. 県北から県中部にかけて広く生育して いるが, やや日陰になる所によく生育し, 直 射日光が射すような所には生育していなか った.

Entodontaceae ツヤゴケ科

Entodon challengerii (Paris) Cardot ヒロハツヤゴ ケ. 小田川: 矢掛町中原, 27m (2336), 尾坂川, 10m (2344), 笠岡市走出, 35m (2355).

Entodon luridus (Griff.) A. Jaeger フトサナダゴ ケ. 小坂部川: 唐松位原, 210m (1667, 1672, 1674). 西川: 高瀬川ダム下流, 400m (1736).

水際からやや離れた岩上に生育していた.

Entodon sullivantii (Müll. Hal.) Lindb. ホソミツヤゴ ケ. 榎谷川: 落合川, 180m (2282).

Sematophyllaceae ナガハシゴケ科

Wijkia hornschurchii (Dozy & Molk.) H. A. Crum ナ ンヨウトゲハイゴケ. 西川: 弥平田川, 530m (2247).

Hypnaceae ハイゴケ科

Ectropothecium obtusulum (Cardot) Z. Iwats. ニブハ タケナガゴケ. 西川: 高瀬川ダム下流, 400m (1734).

流水中に水没した岩上に生育していた.

Homomallium japonico-adnatum (Broth.) Broth. ヤ マトキシタゴケ. 小坂部川: 唐松位原, 210m (1678).

Hypnum lindbergii Mitt. エゾハイゴケ. 小坂部 川: 大井野川, 450m (1705). 西川: 宮ノ谷 川, 600m (2197), 三室川, 594m (2219), 青笹川, 675m (2229), 弥平田川, 530m (2239).

水際からやや離れた箇所, 湿った土上に 生育していた.

Taxiphyllum alternans (Cardot) Z. Iwats. コウライ イチイゴケ. 高梁川: 霞橋南, 1m (1351, 1353), 川辺橋, 10m (1360), 下倉橋下, 30m (1367), 田井橋南, 100m (1380), はり が瀬, 140m (1384). 小田川: 矢掛町中原, 27m (2341), 井原町下町, 50m (2359), 天 神峡, 80m (2367). 榎谷川: 総社市宍粟, 15m (2266, 2268). 有漢川: 津川町今津, 80m (2378, 2383).

本種が岡山県中部東よりの吉井川中流域に も産することは, 近年, 地職(1999b)によって 報告された. その後, 旭川下流域の河川敷 (岡山市中原橋付近) においても, 本種が広く 旺盛に生育していることが岡山理科大学の波 田善夫教授によって見出され, 筆者の一人, 西村が同定確認を行った. 高梁川水系からは 今回が初の報告になるが, 中・下流域の河川 敷内で, 細かい砂が堆積してヨシなどの草本 類やヤナギ科の木本が生育している所, 10箇 所で本種を見出した. いずれも湿った土上に 生育していた.

Taxiphyllum taxirameum (Mitt.) M. Fleisch. キャラハ ゴケ. 有漢川: 津川町今津, 80m (2397). 西 川: 布原, 230m (2025).

Vesicularia ferriei (Cardot & Thér.) Broth. フクロ ハイゴケ. 榎谷川: 落合川, 180m (2270, 2275). 成羽川: 下郷川, 450m (2020).

流れが弱い箇所の水中や水際の湿った岩上 に生育していた.

Hepaticopsida 苔綱

Geocalycaceae ウロコゴケ科

Chiloscyphus polyanthos (L.) Corda フジウロコゴケ．小坂部川：大井野川，450m（1681），菅谷川，680m（1708，1710）．西川：三室川，594m（2211，2214），弥平田川，530m（2254）．

フクロハイゴケと同様に，流れが弱い箇所の中や水際の湿った岩上に生育していた．

Heteroscyphus argutus (Reinw., Blume & Nees) Schiffn. ウロコゴケ．西川：弥平田川，530m（2246）．

Heteroscyphus planus (Mitt.) Schiffn. ツクシウロコゴケ．小田川：大谷川，150m（2325b）．

Plagiochilaceae ハネゴケ科

Plagiochila ovalifolia Mitt. マルバハネゴケ．小坂部川：大井野川，450m（1702）．西川：宮ノ谷川，600m（2206），青笹川，675m（2226）．

Radulaceae ケビラゴケ科

Radula japonica Steph. ヤマトケビラゴケ．成羽川：下郷川，285m（2175）．小坂部川：大井野川，450m（1693）．西川：宮ノ谷川，600m（2199），三室川，594m（2217），弥平田川，530m（2251）．

Lepidolaenaceae サワラゴケ科

Trichocoleopsis sacculata (Mitt.) S.Okamura イヌムクムクゴケ．西川：弥平田川，530m（2255）．

Lejeuneaceae クサリゴケ科

Cololejeunea longifolia (Mitt.) Benedix ヒメクサリゴケ．小坂部川：大井野川，450m（1684）．

Lejeunea japonica Mitt. ヤマトコミミゴケ．榎谷川：落合川，180m（2278）．小坂部川：大井野川，450m（1703）．

Pelliaceae ミズゼニゴケ科

Pellia endiviifolia (Dicks.) Dumort. ホソバミズゼニゴケ．小田川：大谷川，150m（2330）．高梁川：大砂利谷，445m（2186）．小坂部川：菅谷川，680m（1712）．西川：高瀬川ダム下流，400m（1735），三室川，594m（2209）．

河岸の湿った岩上や土上，時に，河岸岩壁からしみ出た水に浸って生育していた．

Conocephalaceae ジャゴケ科

Conocephalum conicum (L.) Underw. ジャゴケ．小田川：大谷川，150m（2325a）．榎谷川：落合川，180m（2281）．佐伏川：高梁市上野下，170m（2414）．小坂部川：大井野川，450m（1686）．西川：宮ノ谷川，600m（2196），弥平田川，530m（2252）．

Wiesnerellaceae アズマゼニゴケ科

Dumortiera hirsuta (Sw.) Nees ケゼニゴケ．高梁川：船穂橋北，2m（1358）．小田川：大谷川，150m（2327a），笠岡市走出，35m（2353）．有漢川：津川町今津，80m（2391），川関川，320m（2409）．成羽川：下郷川，285m（2173）．小坂部川：大井野川，450m（1687）．西川：青笹川，675m（2228）．

Aytoniaceae ジンガサゴケ科

Reboulia hemisphaerica (L.) Raddi subsp. *orientalis* R.M.Schust. ジンガサゴケ．小田川：尾坂川，20m（2349），井原町下町，50m（2362）．有漢川：津川町今津，80m（2379）．

Ricciaceae ウキゴケ科

Riccia nipponica S.Hatt. ex Shimizu & S.Hatt. カンハタケゴケ．小田川：尾坂川，10m（2343）．

謝辞

本研究を行うに際し、岡山理科大学総合情報学部生物地球システム学科の波田善夫教授より有益な助言を賜りました。野外調査では同学科学生の小島裕美氏と吉田千春氏の協力を得ました。なお、本研究は（財）八雲環境科学振興財団の平成17年度助成を得て行いました。記して感謝いたします。

引用文献

- 地職 恵 (1998a) . 岡山県におけるオオミズゴケの分布. 岡山県自然保護センター研究報告 6: 9-13.
- 地職 恵 (1998b) . 岡山県内におけるクマノゴケの分布. 岡山コケの会ニュース14: 11-12.
- 地職 恵 (1999a) . 岡山県におけるフロウソウとヤナギゴケの新産地. 岡山コケの会ニュース 15: 21.
- 地職 恵 (1999b) . コウライイチイゴケの新産地と生育状態. 蘚苔類研究 7: 222-223.
- 岩月善之助 (編) (2001). 日本の野生植物 コケ. 355 pp., 192 pls., 平凡社, 東京.
- 岩月善之助・水谷正美 (1972) . 原色日本蘚苔類図鑑. 405 pp., 48 pls., 保育社, 大阪.
- Kanda, H. (1975). A revision of the family Amblystegiaceae of Japan I. J. Sci. Hiroshima Univ., ser. b, div. 2, 15: 201-276.
- 西村直樹(2006). 河川に生育するコケ植物の分布ーコケ植物を河川環境指標とするための基礎的研究ー. 財団法人八雲環境科学振興財団研究レポート集 7: 50-59.